技術者・研究者のための 戦略的特許情報分析およびパテントマップの活用

～作成と分析の実習付き～

日時 2016年9月27日(火) 10:30～16:30

会場 江東区産業会館 第1会議室 東京都江東区東陽4-5-18

受講料（税込） 49,980円 ※昼食・資料付

※案内会員登録（無料）をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
- ・1名でお申込みされた場合1名につき47,250円
- ・2名同時申込で両名とも会員登録をしていただいた場合、計49,980円（2人目無料）です。

※大学生、教員のご参加は、1名につき受講料10,800円です。
（ただし、企業在籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。）

主催 (株)R&D支援センター

定員：30名
※満席になり次第、
募集を終了させていただきます。

講師 扇谷 高男 氏 ／ 一般社団法人発明推進協会 研究所長 兼 知的財産研究センター長

趣旨

研究開発には、先進性と独創性が不可欠です。一方ビジネスには、先見性と戦略性が求められます。現在はイノベーション競争の時代です。このような時代には、優れたイノベーションを生み出す力と、研究開発をビジネスに活かす戦略が、必要不可欠です。そのためには、競合他社の研究開発動向を分析し、イノベーションの狙い目を見出し、ビジネスリスクの最小化・ビジネスチャンスの最大化を図ることが重要です。

本セミナーでは、最近の注目技術分野等を例にとって、特許情報をどう読み解くか、特許情報の可視化したものであるパテントマップをどう作成し、どう活用するか等について、演習を交えながら、解説していきます。

プログラム

1. 研究開発と特許情報
(1) 研究者にとっての特許情報の位置付け
(2) 特許情報の読み方(書誌的事項、明細書、特許請求の範囲、要約)
(3) 特許情報調査の勘所

2. パテントマップの活用のポイント
(1) パテントマップで分かること、分からないこと
(2) パテントマップソフトの効能と限界、使用上の留意点
(3) マクロ分析とミクロ分析

3. 競合他社の研究開発動向を分析する
(1) 時系列マップ、要素別マップ等を用いたマクロ分析
(2) 特定企業に絞ったミクロ分析
(3) 自社の事業戦略・研究開発戦略への活用

4. イノベーションの狙い目を見出す
(1) 課題と解決手段のマトリクスマップ等を用いたマクロ分析
(2) 研究開発テーマを絞り込んだミクロ分析
(3) 自社の研究開発戦略への活用

5. ビジネスリスクの最小化とビジネスチャンスの最大化
(1) 研究開発の重複を避ける
(2) 他社権利への抵触を避ける
(3) 後発企業への参入障壁を構築する
(4) 積極的にライセンスする
(5) オープン・クローズ戦略

6. パテントマップを作成してみよう(演習)
○10件程度の特許出願要約から課題・解決手段マトリクスマップを作成してみよう

7. パテントマップを分析してみよう(演習)
○様々なマップを分析してみよう

8. まとめ
(1) 三位一体戦略と特許情報分析
(2) グローバル知財戦略と特許情報分析
(3) 研究者・技術者に求められる知財マインド

【質疑応答・名刺交換】

『技術者・研究者のための戦略的特許情報分析およびパテントマップの活用』セミナー申込書

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属	E-Mail
①		
②		

案内会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。 ・お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。 ・E-メールまたは郵送でセミナー・書籍の情報のご案内をお送りします。 ・ご案内は(株)R&D支援センターおよびS&T出版(株)からお送りします。	□Eメール □ 郵送

※左記ご記入の上、FAX 03-3261-0238 までお申込みください。

■お申込み方法
左記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。お申込み後の連絡、受講証の発送、請求業務などは(株)R&D支援センターが行います。
折り返し、R&D支援センターから受講証（当日ご持参下さい）、請求書、会場地図をご本人様宛てにお送り致します。お申込み後、5日以内にお手元に届かない場合は必ずR&D支援センター（TEL:03-5857-4811）へご一報下さい。

■お支払
請求書を発行いたしますので、開催日までに銀行振込でお願いいたします。

■個人情報の取り扱い
ご記入の個人情報は、当社および主催者が、事務連絡、ご案内等に使用いたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。